

により、平成30年度から平成32年度までの介護保険料を引き下げる改正。

▼豊頃町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

国の指定介護予防支援等基準省令の改正に伴い、連携先機関、利用者への説明項目等を追加。

▼豊頃町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定

介護保険法の改正に伴い、指定居宅介護支援事業者の指定事務を市町村が行うこととなるため、運営基準等を定める条例を制定。

▼豊頃町まちなか活性化拠点施設条例の制定

まちなか活性化拠点施設の完成に伴い、目的、名称及び位置、使用の許可等を定める条例を制定。

▼豊頃町キャンプ場設置条例の一部改正

利用者の増加を図るため、長節湖キャンプ場のバンガロー使用料を減額する改正。

▼豊頃町公園条例の一部改正
利用者の増加を図るため、茂岩山自然公園キャンプ場のバンガロー使用料等を減額する改正。

▼豊頃町議会委員会条例の一部改正

豊頃町課設置条例の改正に伴い、常任委員会が所管する課の規定を変更するため議員発議により改正。

一人 事 案 件

▼豊頃町教育委員会教育長の任命

3月31日に任期満了となる山本芳博氏（茂岩末広町）を再任したいとの提案があり、無記名投票により採決した結果、賛成多数でこれに同意しました。

なお、任期は平成33年3月31日までの3年間です。

▼豊頃町教育委員会委員の任命

前教育委員会委員荒川めづみ氏の辞任に伴い、鈴木千賀子氏（茂岩末広町）を任命したいとの提案があり、これに同意しました。

なお、任期は前任者の残任期間である平成30年4月1日から平成32年3月31日までです。

主な審議内容

平成29年度補正予算

▼小笠原茂人議員 健康ポイント事業の状況と更なる普及に向けた取組みは。

▲平成26年度の事業開始からの交付対象件数は約2千400件、そのうち景品への交換は約1千700件である。今後も、広報や保健ガイド等を活用し周知していきたい。



健康ポイント事業のポイントカード

▼大崎英樹議員 豊頃町の診療報酬を減額補正する理由と今後の町内の医療体制の充実は。

算計上したため。必要があれば補正予算により対応していきたい。

▼大崎英樹議員 災害時等に使用する非常用発電機の備蓄状況は。

▲役場庁舎と大津支所に備蓄している。移動可能な大きさであることから必要となる避難所等へ移動して使用することができると考えている。今後も整備については検討していきたい。



役場に備蓄している発電機

▼大崎英樹議員 町内には道路舗装の施工業者が少ないが、業者の育成をどう考えているか。

▲町が発注する舗装工事は決して多くないが、入札参加資格のある業者については公平に取り扱っていきたい。公権力を使い業者を指導することは危険と考える。

▲医師が昨年4月交代したことや、当医院での診療が難しい場合には他の病院を積極的に紹介するなど迅速な対応を推進しているため減額となった。豊頃医院とスクラムを組んで今後とも町民の健康を守っていきたい。

条例の制定及び改正

▼大崎英樹議員 課設置条例において、新設される商工観光課と地域商社との関係は。

▲商工観光課から職員を地域商社に派遣し、独自に採用する社員とともに商社の事務を行う予定である。

▼大崎英樹議員 議員報酬を改正する理由は。

▲十勝管内町村の議員報酬額や町長給与とのバランス、議員のなり手不足の理由の一つと言われていることから、議員活動の環境を整備するため。

▼岩井明議員 指定居宅介護支援基準条例の制定において、町内の対象事業者は。

▲町内の対象事業者は1か所である。

ている。

▼小笠原茂人議員 ふるさと給食事業を拡大する考えは。

▲食育等の観点から進めており、普段の給食においても豊頃産食材の充実を図りたい。

▼岩井明議員 国民健康保険における医療費の今後の見通しは。

▲特定健診受診率の上昇、加齢者数の減少により本町の国保医療費は減少すると見込んでいる。

▼岩井明議員 介護保険制度の改正による要支援者への介護サービス提供体制は。

▲町独自の支援策により、要支援者に対して十分な介護サービスを提供していきたい。

▼坂回尚志議員 町立病院2階を利用する考えは。

▲院長とも協議しながら検討していきたい。

▼小笠原茂人議員 水道管の更新計画は。

▲布設後40年程度を目途として、年数の経過したものから計画的に更新したいと考えている。



改修する茂岩山自然公園のバンガロー

▼大崎英樹議員 キャンプ場設置条例の改正において、今後の長節湖キャンプ場整備の方向性は。

▲現地を確認しながら修繕等を実施すること、十勝において数少ない海辺のキャンプ場として更なるPRに努めたい。

▼大崎英樹議員 公園条例の改正において、茂岩山自然公園内バンガローの利用率と改修にあたり外部電源設備を配置する考えは。

▲平成29年度には400名以上の利用があった。利用率の向上を図るため、30年度にバンガローの改修を予定しており、外部電源設備の配置等も考慮したい。

▼大崎英樹議員 葬斎場建具改修工事の概要と改修理由は。

▲棺を火葬炉内へ運ぶための台車は、告別室内に置いていくが、参列者が多く手狭なことから、機械室内に収納するため、告別室との間にある扉を改修する工事。

▼小笠原茂人議員 有害鳥獣駆除補助金の減額理由は。

▲昨年度の事業実績を基に予